

第1章 磐田市の景観

1. 磐田市の景観構造

磐田市の景観の構造について、広域的な道路や河川（軸）、自然や歴史文化資源の集積（拠点）で構成される景観の骨格と、景観面での同質的なまとまりとなる景観の領域（エリア）により整理する。

（1）景観の骨格

現況の景観特性や市街地の形成過程などから、市の景観の骨格を次の景観の軸、景観の拠点で構成される。

①景観の軸

景観の軸は、周辺都市とつながる広域的な道路・鉄道、緑地・水辺等により構成され、その空間の大きさや連続性から、景観的なまとまりや特徴を形成するシンボリックな空間となる。

なお、道路・鉄道については、それらが景観の骨格を形成する空間というだけでなく、人々が道路・鉄道を利用する中で目にする車窓からの風景が、まちを印象づけている重要な景観ともなっている。

②景観の拠点

景観の拠点は、自然や歴史文化、賑わい等の景観資源の集積により、個性的な佇まいや街並みを形成している場所、あるいは地域の顔となっている場所となる。今後、開発が進む中で、新たな街並みを形成する場所についても景観の拠点とする。

（2）景観エリア

景観エリアは、地形や土地利用等の現況から、類似する景観の特性を持ち、今後の景観形成においても、大枠で共通する方向性を持つまとまりとなる。

(1) 景観の骨格 ① 景観の軸		
緑地・水辺の軸	磐田原台地斜面緑地 北部山間地 天竜川・太田川等の主要河川 遠州灘海岸 海岸線の保安林	
 <p>磐田原台地斜面</p>	 <p>北部山間地</p>	 <p>天竜川</p>
 <p>太田川</p>	 <p>遠州灘海岸</p>	 <p>海岸線の保安林</p>
道路の軸	東西広域道路軸: 国道1号 国道150号 等 南北都市道路軸: (都) 福田西幹線～(都) 中央幹線～(都) 川原平松線 等	
 <p>国道1号</p>	 <p>国道150号</p>	 <p>(都)中央幹線</p>
鉄道の軸	JR東海道本線 JR東海道新幹線 天竜浜名湖鉄道	
 <p>JR東海道本線</p>	 <p>JR東海道新幹線</p>	 <p>天竜浜名湖鉄道</p>

(1) 景観の骨格 ② 景観の拠点

自然の拠点 桶ヶ谷沼・鶴ヶ池周辺 大池周辺 竜洋海洋公園 福田漁港 獅子ヶ鼻公園



桶ヶ谷沼



竜洋海洋公園



福田漁港

歴史の拠点

見付地区 池田地区 掛塚地区



見付地区



池田地区



掛塚地区

賑わいの拠点

JR磐田駅周辺 JR豊田町駅周辺 遠州豊田PA周辺 JR磐田新駅周辺



JR磐田駅周辺



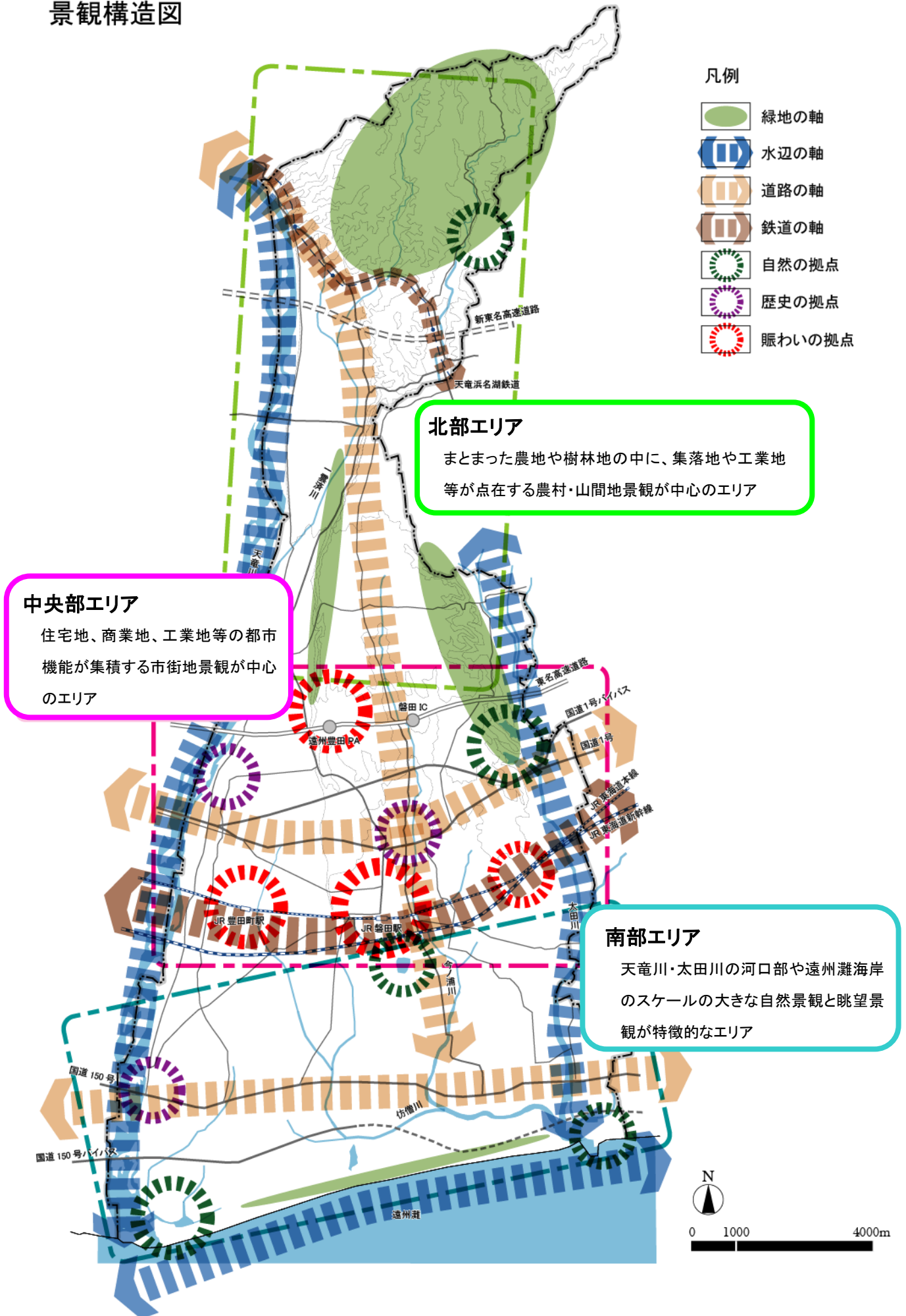
JR豊田町駅周辺



遠州豊田PA周辺

(2) 景観エリア	
北 部 エ リ ア	<p>まとまった農地や樹林地の中に、集落地や工業地等が点在する農村・山間地景観が中心のエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○斜面地が多く変化に富む景観 ○豊富な緑地や水辺からなる多彩な自然景観 ○磐田原台地に広がる茶園景観
中 央 部 エ リ ア	<p>住宅地、商業地、工業地等の都市機能が集積する市街地景観が中心のエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まちの貴重な歴史を物語る歴史文化景観 ○鉄道駅周辺の商業集積による、賑わいの拠点としての商業系景観 ○遠州豊田 PA 周辺の環境に配慮した、賑わいの拠点としての商業系景観 ○自然・歴史・賑わいの各拠点施設等の立地を活かした都市施設景観
南 部 エ リ ア	<p>天竜川・太田川の河口部や遠州灘海岸のスケールの大きな自然景観と眺望景観が特徴的なエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農漁村や田園の中に住宅地や工業地が集積する市街地景観 ○地場産業である織物工場が混在する特徴的な住宅地景観 ○天竜川東派川締切りにより形成された地形が特徴的な市街地景観

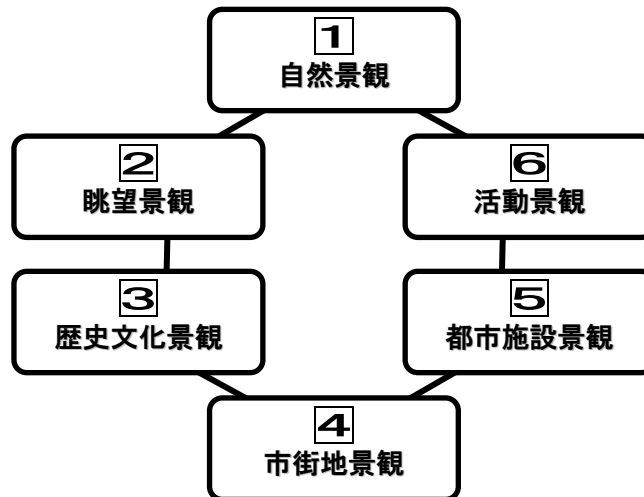
第1章 磐田市の景観
景観構造図



2. 磐田市の類型別景観の特性と課題

磐田市の景観要素について、以下の6つの要素類型に沿って、基本的な事象を抽出し整理する。

■ 景観要素6類型



要素類型	構成内容等
1 自然景観	(1)山の風景 (2)斜面緑地の風景 (3)海浜の風景 (4)川・池沼の風景 (5)茶園田園の風景 (6)樹木・花の風景
2 眺望景観	(1)眺望景観 (2)眺望点
3 歴史文化景観	(1)古代の歴史文化を物語る景観 (2)近世・近代の歴史文化を物語る景観 (3)市内に点在する社寺等の景観
4 市街地景観	(1)住宅系景観 (2)商業系景観 (3)工業系景観 (4)沿道系景観
5 都市施設景観	(1)道の景観 (2)公園・憩いの空間の景観 (3)人が集まる主要な施設の景観
6 活動景観	(1)イベント・祭などの景観 (2)スポーツによる景観

1 自然景観

本市の景観要素のうち、主要な緑地や水辺を抽出し、面的(山間地、海岸等)・線的(河川等)・点的(巨木等)なもので整理した。

《良好な景観資源》

分類(小分類)	景観資源
(1)山の風景	○北部の森林地域
(2)斜面緑地の風景	○磐田原台地の斜面の樹林地
(3)海浜の風景	○遠州灘海岸
(4)川・池沼の風景	○天竜川 ○太田川 ○敷地川 ○一雲済川 ○今ノ浦川 ○祝川 ○仿僧川 ○桶ヶ谷沼 ○鶴ヶ池 ○大池 等
(5)茶園田園の風景	○磐田原台地の茶園、 ○天竜川及び太田川流域の平地部に広がる水田・畑
(6)樹木・花の風景	【樹木の風景】 ○甲塚のクロガネモチ ○西光寺の大クス・ナギの木・イヌマキ ○天御子神社のヤマモモの木(淡海国玉神社) ○見付天神のクス ○福王寺のケヤキ・アキザキヤツシロラン群生地 ○善導寺の大クス(磐田駅前の大クス) ○須賀神社の大クス ○袴田家のマキ ○諏訪神社のヤマモモ ○熊野の長フジ ○浅間神社のヤマモモ ○一色のイヌマキ ○旧東海道松並木 ○海岸線の保安林 等 【花の風景】 ○獅子ヶ鼻公園 ○豊岡梅園 ○花咲乃庄花菖蒲園 ○桶ヶ谷沼菜の花畑 ○つつじ公園 ○はまぼう公園 ○竜洋はまぼう公園 等

※施設緑地(公園等)については「**5** 都市施設景観」で扱う。

《特性の概要》

(1) 山の風景

- 市北部に広がる山々は、本市の自然景観を構成する重要な要素となっており、市民にやすらぎを与える風景となっている。特に、獅子ヶ鼻公園一帯は、春の桜、初夏の新緑、晩秋の紅葉と四季に応じた風景が楽しまれている。



北部の森林地域

(2) 斜面緑地の風景

- 磐田原台地の東西側の斜面の樹林地は、地域の共有財産として大切にされており、親しみやすい緑地として、市街地の景観を構成する上で貴重な自然景観となっている。



磐田原台地の斜面緑地

(3) 海浜の風景

- 御前崎遠州灘県立自然公園に指定されている遠州灘に面する約 10km の海岸は、海と砂浜、保安林からなる良好な自然環境、自然景観を形成しており、古くから白砂青松の美しい海岸として親しまれている。



遠州灘海岸

(4) 川・池沼の風景

- 一級河川天竜川、二級河川太田川をはじめ、市内には多くの河川が流れており、それぞれ地域の景観を構成する貴重な景観資源となっている。
- 桶ヶ谷沼、鶴ヶ池、大池、ひょうたん池などの池沼も、河川同様にそれぞれ地域の景観を構成する貴重な景観資源となっているほか、身近に自然とふれあえる場として、市民に親しまれている。特に、自然環境保全地域に指定されている桶ヶ谷沼一帯は、トンボの生態系に代表される貴重な自然環境を有し、水辺・緑地の風景としても本市を代表するものとなっている。



天竜川



太田川



桶ヶ谷沼

第1章 磐田市の景観

(5) 茶園・田園の風景

- 磐田原台地に広がる茶園、天竜川及び太田川流域の平地部に広がる水田・畑など、市域の約半分を占める農地景観は、本市の景観を構成する大きな要素となっており、作物の生長が、季節によって風景に変化を与えている。



磐田原台地の茶園(大藤)



田園(福田)



しそ畑(上神増)

(6) 樹木・花の風景

- 国指定天然記念物の熊野の長フジや県指定天然記念物の善導寺の大クスなど、貴重な古木・名木が残されており、身近なみどりの景観として市民に親しまれている。
- つつじ公園や桶ヶ谷沼の菜の花畑、豊岡梅園の梅やはまぼう公園のハマボウなど、四季折々の花の風景が楽しまれている。



熊野の長フジ

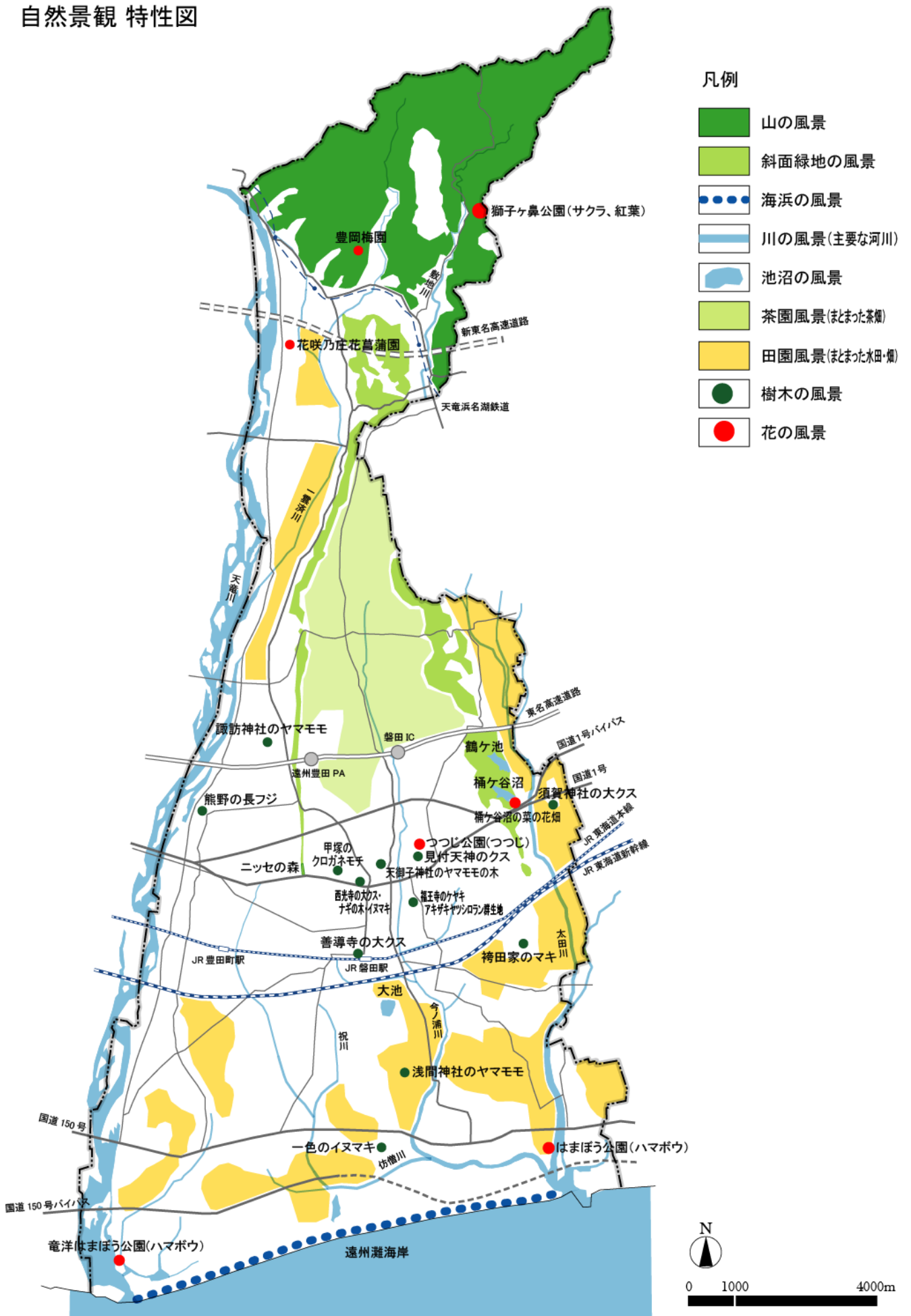


善導寺の大クス



つつじ公園

自然景観 特性図



第1章 磐田市の景観

《景観形成の課題》

●良好な緑地景観の保全・回復

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 市街地や集落地からの北部の山々や磐田原台地斜面の樹林地の眺めは、昔から変わらない磐田市らしい代表的な景観として、市民に親しまれ大切にされてきたが、森林の維持・管理の低下、開発（土石採取等）、ごみの不法投棄等により、良好な緑地景観の悪化・喪失が懸念されている。 市民アンケートでも、大切にしたい景観として「里山やまとまった緑地の風景」を挙げる意見が比較的多い。 台地斜面緑地の一部については、地元ボランティアが中心となった保全・活用の取り組みが進められており、地域を巻き込みながら活動の広がりを見せている。（ニッセの森）
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 市民等と市の協働による森林資源の保全・管理の体制・仕組みづくり 緑地景観に影響を及ぼす開発等に対する指導・調整

●豊富な水資源を活かした魅力的な水辺景観の整備

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 天竜川、太田川をはじめ市内には数多くの河川が流れ、水辺空間は市民が最も関心を寄せている景観といえる。市民アンケートでも、大切にしたい景観として「身近な水辺や緑の風景」、「天竜川や太田川等の河川の風景」を挙げる意見が非常に多い。 また、市民の河川景観に対する意識は高く、多くの地域や市民団体が中心となり河川の美化活動（草刈り、ごみ拾い）に取り組んでおり、一層の広がりが期待される。（磐田市と合意している「まち美化パートナー」活動団体） 多くの河川では、河川改修により治水機能が向上した反面、河川が有する本来の姿、環境が失われてきている。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 水辺拠点の景観保全・整備（桶ヶ谷沼一帯、天竜川・太田川河口、大池等） 景観と環境に配慮した河川整備（多自然川づくり） 湧水の豊かな水資源の景観保全・整備（ひょうたん池等） 河川美化活動の継続・強化

●遠州灘海岸のスケールの大きな景観の保全・活用、美しい海浜（海、松林、浜）の保全

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 磐田市の遠州灘海岸は、約 10kmにわたって海と砂浜、保安林からなる良好な自然環境・景観を呈しており、市民アンケートにおいても大切にしたい景観として「遠州灘海岸の風景」を挙げる意見は多いが、近年は海岸侵食や松くい虫による松枯れの進行、また、ごみの不法投棄や漂流物もみられるなど、美しい海岸景観の悪化が懸念されている。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 海岸侵食対策や松くい虫対策の推進 ごみの不法投棄対策の推進

●まともある良好な茶園田園風景の保全

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 磐田原台地の茶園、平地部の水田・畑の広がりある景観は、農村地域を特徴づける主な景観であるが、農地の維持・管理の低下(遊休農地の増加)、宅地への転換等による農地の減少などにより、まともある良好な農地景観が失われつつある。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> まともある農地景観の保全(優良農地の保全、農地の維持管理、景観作物の導入等) 茶園田園景観に影響を及ぼす開発等に対する指導・調整

●貴重な古木・巨木の保全・活用

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 社寺林やJR磐田駅前の大クス(善導寺の大クス)等の身近にある古木・巨木は、地域の親しみ深いランドマークであり、街並みのアクセントにもなっており、地域の景観形成を図っていく観点での保全・活用が重要となっている。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 保全・活用の体制・仕組みづくり(景観法に基づく景観重要樹木、景観条例に基づく景観資源等)

●花のある風景の保全・創出

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 豊岡梅園(ウメ)、獅子ヶ鼻公園(サクラ、紅葉)、つつじ公園(ツツジ)、行興寺(熊野の長フジ)、桶ヶ谷沼(菜の花)、はまぼう公園(ハマボウ)など、本市には四季折々の花の風景を楽しめるところが数多くあり、開花時には多くの人出で賑わっている。市民アンケートでも、良好な自然景観として季節を感じさせる景観を挙げる人も少なくなく、季節感を演出する花のある風景の保全・創出は、良好な親しみやすい自然景観を形成していく観点から重要な取り組みだといえる。 花壇の管理など花のある風景づくりに多くの地域や市民団体が取り組んでおり、一層の活動の広がりが期待される。(磐田市花の会等)
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 花のある風景の保全・創出(花景観の拠点整備、公共空間や家庭での花による緑化、オープンガーデン運動の推進等)

市民アンケートとは「市民意識調査」を示す。〈参考資料〉市民意識調査結果概要(⇒P102)

2 眺望景観

本市の景観要素のうち、主要な見晴らしと地点について抽出し整理した。

《良好な景観資源》

分類(小分類)	景観資源
(1)眺望景観	○北部山間地 ○天竜川と低地部 ○太田川と低地部 ○遠州灘海岸
(2)眺望点	○磐田原台地の縁辺部 ○獅子ヶ鼻公園 ○天竜川堤防・橋梁 太田川堤防・橋梁 ○高見丘公園 竜洋海洋公園 浜辺のプロムナード展望台 等

※眺望対象は、「**1** 自然景観」や「**4** 市街地景観」と重複することがある。

《特性の概要》

(1) 眺望景観

①北部山間地の眺め

- 北部の山間地は豊かな樹林が残る山並み景観を呈している。

②河川と低地部の眺め

- 磐田原台地は天竜川や太田川の低地部に張り出す特徴的な地形となっており、低地部への眺めは、広大な河川や、農地と調和した集落地の景観を望むことができる。

③遠州灘海岸の眺め

- 市の南部は遠州灘海岸に面し、雄大な海浜の風景を望むことができる。

(2) 眺望点

①磐田原台地の縁辺部(古墳群等)

- 磐田原台地の縁辺部の新豊院山古墳群、銚子塚古墳や米塚古墳の周辺は、河川低地部を望む良好な眺望点となっている。

②獅子ヶ鼻公園

- 獅子ヶ鼻岩の上からは、眼下に広がる敷地川一帯、遠くは浜松市街地まで見渡すことができる。

③天竜川や太田川の堤防や橋梁

- 天竜川や太田川の堤防・橋梁からは、広大な河川や北部の山並みを望むことができる。



磐田原台地(米塚古墳)からの眺望



獅子ヶ鼻公園からの眺望



天竜川堤防からの眺望

《景観形成の課題》

●良好な眺望景観(遠景対象)の保全

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 眺望景観の対象となる北部の山並み、台地斜面の緑地、河川や海浜の水辺、田園・茶園等の景観のまとまりや連続性の保全に努めていく必要がある。 また、良好な眺望景観を阻害する行為に対する規制や誘導が求められる。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 阻害要素の規制・除去(田園に点在する野立て看板類等) 代表的な眺望点からの見通しの確保(眺望点周辺の立ち木の整理等)

●良好な眺望点の保全・整備

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 磐田原台地縁辺部からは天竜川や太田川及び河川低地部の田園景観の広がりを望むことができ、遠州灘海岸周辺からは海浜の風景や北部山間地の山並みを望むことができる。市民アンケートでも大切にしたい景観としてこれらの眺望景観が数多く挙げられているが、良好な眺望景観を得られる眺望点の保全・整備は十分ではない面がある。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 良好な眺望点の保全・整備(磐田原台地縁辺部、天竜川河川敷、遠州灘海岸周辺等)

市民アンケートとは「市民意識調査」を示す。〈参考資料〉市民意識調査結果概要(⇒P102)

3 歴史文化景観

本市の景観要素のうち、主要な史跡、建築物及び社寺等を抽出し整理した。

《良好な景観資源》

分類(小分類)	景観資源
(1) 古代の歴史文化を物語る景観	○岩室廃寺 ○戦国時代城砦群(社山城跡 他) ○米塚古墳群 ○銚子塚古墳・小銚子塚古墳 ○長者屋敷遺跡 ○新豊院山古墳群 ○京見塚古墳 ○土器塚古墳 ○遠江国分寺跡 ○堂山3号墳 ○御厨古墳群 ○兜塚古墳 ○澄水山古墳 等
(2) 近世・近代の歴史文化を物語る景観	○見付の街並み(旧東海道の見付宿) ○池田の街並み(宿場町・天竜川の渡船場) ○掛塚の街並み(港町・旧廻船問屋等) ○大箸家住宅(花咲乃庄) ○旧赤松家記念館(門・塀) ○旧見付学校 附磐田文庫 ○栗田家土蔵群 ○磐田農業高等学校記念館 ○明野陸軍飛行学校跡 ○掛塚灯台 等
(3) 市内に点在する社寺等の景観	○天龍院(上野部) ○慈恩寺(見付) ○淡海国玉神社(見付) ○矢奈比売神社(見付) ○見性寺(見付) ○宣光寺(見付) ○西光寺(見付) ○府八幡宮(中泉) ○福王寺(城之崎) ○医王寺(鎌田) ○行興寺(池田) ○賀茂神社(加茂) ○諏訪神社(富里) ○蓮覚寺(竜洋中島) ○白羽神社(白羽) ○貴船神社(掛塚) ○大原浅間神社(福田大原) ○八王子神社(下太) ○白山神社(豊浜中野) ○六社神社(福田) 等

※「歴史文化」とは、歴史にまつわるものとして、文化施設(博物館等)については、「**5** 都市施設景観」で扱う。

《特性の概要》

(1) 古代の歴史文化を物語る景観

- 古代の遠州地域における磐田の拠点性を象徴する遠江国分寺跡をはじめ、磐田原台地縁辺部には、銚子塚古墳や御厨古墳群など、数多くの史跡が残されている。



遠江国分寺跡



銚子塚古墳・小銚子塚古墳



御厨古墳群

(2) 近世・近代の歴史文化を物語る景観

- 江戸時代の主要街道であった旧東海道、旧東海道の脇街道であった姫街道(池田近道)には、大名や旅人など多くの往来があり、宿場町として栄え「東海の小京都」と呼ばれた見付宿や、天竜川の渡船場として栄えた池田宿が形成された。
- 天竜川流域や遠州一円の木材等諸物資の回漕で栄えた掛塚湊には、廻船問屋が軒を連ね「遠州の小江戸」と呼ばれるほどにぎわった。
- 市内には旧見付学校、旧赤松家、掛塚灯台などの建造物等が残されている。これら建造物等は、近世・近代を物語る貴重な歴史文化資源となっている。



案内板(見付)



サインの修景(池田)



街並み(掛塚)



旧見付学校



旧赤松家



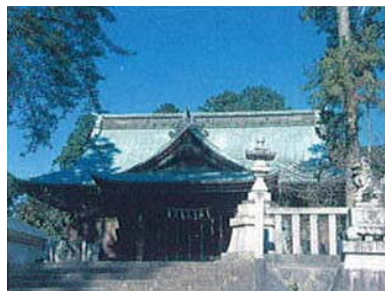
掛塚灯台

(3) 市内に点在する社寺等の景観

- 市内に数多く点在する社寺等は、祭りなどを通し古くから地域の人々に親しまれ、地域の歴史文化を感じさせる貴重な歴史文化資源となっている。



府八幡宮

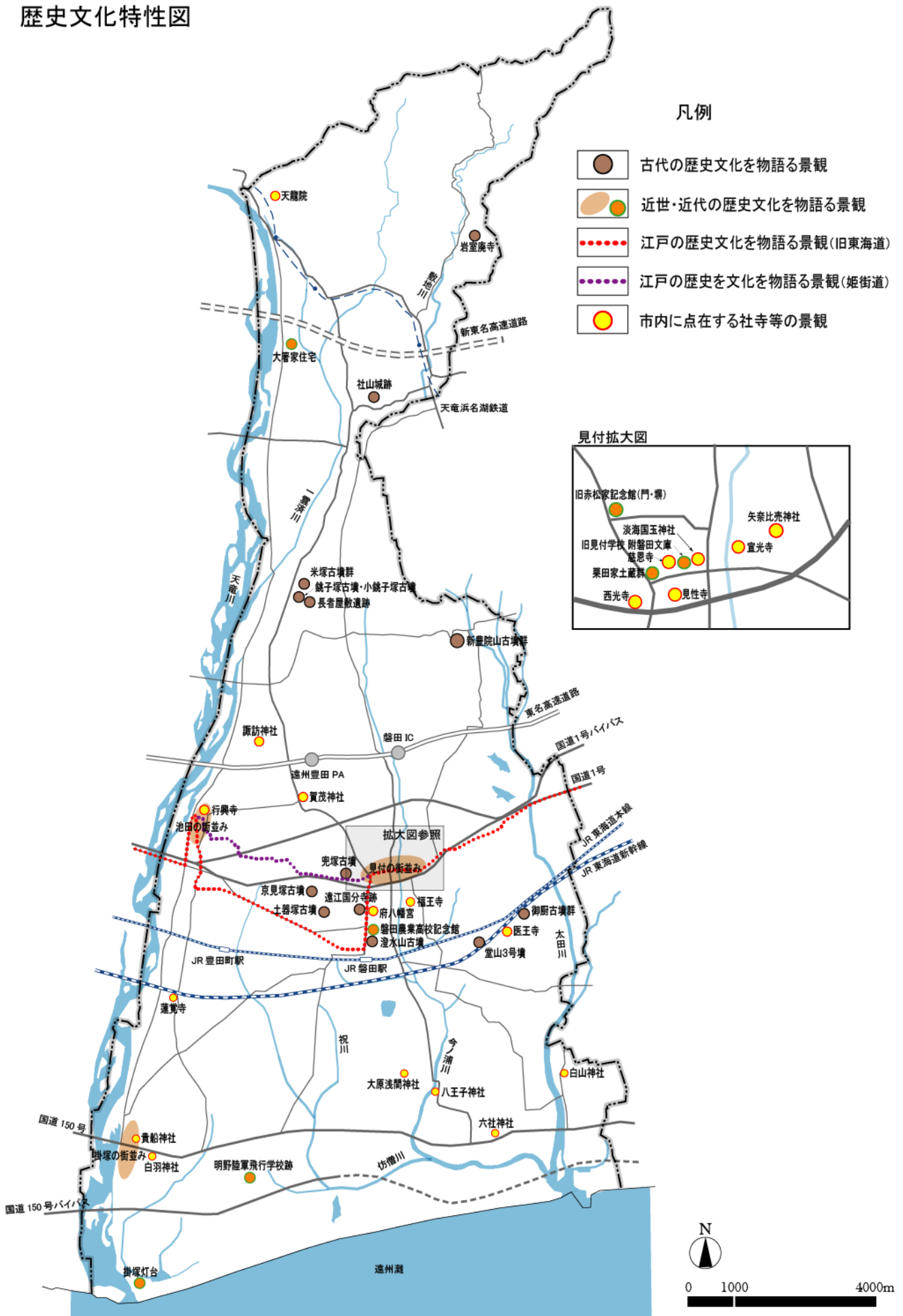


矢奈比売神社



宣光寺

歴史文化特性図



《景観形成の課題》

● 貴重な歴史文化資源の保全・活用

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 市内に数多く残されている史跡や社寺、近代建築物などの歴史文化資源については、それらの文化財的な価値とともに、周辺の景観形成を図っていく上で重要な要素となり得るという景観的な価値に着目して保全・活用を図っていく必要がある。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化により存在が失われつつある歴史文化資源の保護・修復(指定文化財の措置等) 景観面で貴重な歴史文化資源の保全・活用のための体制・仕組みづくり(景観法に基づく景観重要建造物、景観条例に基づく景観資源等) 歴史文化資源及び周辺の修景整備

● 宿場、渡船場、港町といった旧街道の歴史特性を活かした街並み形成

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートでは大切にしたい景観として「歴史を感じさせる街並み」を挙げる意見が比較的多いが、江戸時代に旧東海道の宿場・渡船場として栄えた見付・池田、明治時代に港町として栄えた掛塚では、道路整備や建替え等により、歴史を感じる建築物等が一部に残るのみであり、宿場や渡船場、港町としての街並みは失われてしまっている。 見付地区ではこれまでに、住民組織が中心となって街並みづくりの検討が進められ、市でも修景整備に対して助成を行うなどの支援を行っている。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 歴史特性を活かした街並み形成(街並みルールづくり、公共空間の修景整備等) 歴史的建造物等の保全・修復(蔵、旧廻船問屋屋敷等)

市民アンケートとは「市民意識調査」を示す。〈参考資料〉市民意識調査結果概要(⇒P102)

4 市街地景観

本市の景観要素のうち、市街地の土地利用の現況について、用途ごとに整理した。

《良好な景観資源》

分類(小分類)	景観資源
(1)住宅系景観	○専用住宅地景観 ○一般住宅地景観 ○集落地景観
(2)商業系景観	○JR 磐田駅周辺 ○JR 豊田町駅周辺 ○遠州豊田 PA 周辺
	○見付((都)見付本通線沿道) ○今之浦((都)中央幹線沿道) ○森下((県)磐田細江線沿道) ○掛塚(国道150号沿道) ○福田((都)福田中央通線沿道) 等
(3)工業系景観	○東部工業団地 ○新平山工業団地 ○福田工業団地 ○南部工専
(4)沿道系景観	○(都)磐田山梨線沿道(鳥之瀬) ○(都)見付岡田線沿道(磐田駅南) ○国道1号沿道 ○国道150号沿道 ○天竜((都)豊島加茂線周辺) ○小立野(国道1号周辺) ○明ヶ島((都)東部台地線周辺)

《特性の概要》

(1) 住宅系景観

①専用住宅地域の落ち着いた住宅地景観

- 住宅開発が進められた見付地区や、土地区画整理事業が行われた国府台地区等においては、良好な専用住宅地景観が形成されている。
- 近年、土地区画整理事業が進められた新貝地区、東部地区等の区域については、良好な専用住宅地景観が形成されつつある。

②従前からある一般住宅地の景観

- 早くから市街地が形成された地域は、旧街道の街並みや商店街・町工場・社寺等の存在が、地域特性や街の趣を感じる一般住宅地の景観を呈している。

③田園や茶園、緑地と調和した集落地の景観

- 市街地の周辺部においては、田園や茶園、緑地に介在して集落地が形成されており、農地や樹林地等の緑地景観と調和した集落地の景観となっている。古くからの集落地については、楨囲いなどの特徴的な景観を呈している。



開発が進められた
専用住宅地景観(見付)



土地区画整理事業が進められた
専用住宅地景観(国府台)



土地区画整理事業が進められた
専用住宅地景観(新貝・東部)



一般住宅地景観(福田)



一般住宅地景観(下野部)



楨囲いの集落地景観(長野)

(2) 商業系景観

①商業拠点の景観

- JR 磐田駅周辺は、土地区画整理、再開発事業が進められ、従来からの商業集積に加えて、住宅地との調和のとれた新たな商業景観の創出が進む。
- JR 豊田町駅周辺についても、土地区画整理事業による商業地が形成され、商業景観を呈している。
- 大規模商業施設が立地した遠州豊田 PA 周辺については、周辺環境に配慮した商業景観の創出が期待されている。



JR磐田駅周辺



JR豊田町駅周辺



遠州豊田PA周辺

②身近な商業地の景観

- 見付((都)見付本通線沿道)、今之浦((都)中央幹線沿道)、森下((県)磐田細江線沿道)、掛塚(国道 150 号沿道)、福田((都)福田中央通線沿道)等の各地域の中心部においては、身近な地域の利便を支える商店街等が形成されており、近隣商業地の景観を呈している。



近隣商業地景観(見付商店街)

(3) 工業系景観

①工業専用地域(産業拠点)の景観

- 東部工業団地、南部工専、福田工業団地、新平山工業団地等は、工業専用地域として、産業施設の集積が進められており、「製造業のまち磐田」を特徴づける、工業系景観を呈している。



工業系景観(新平山工業団地)

(4) 沿道系景観

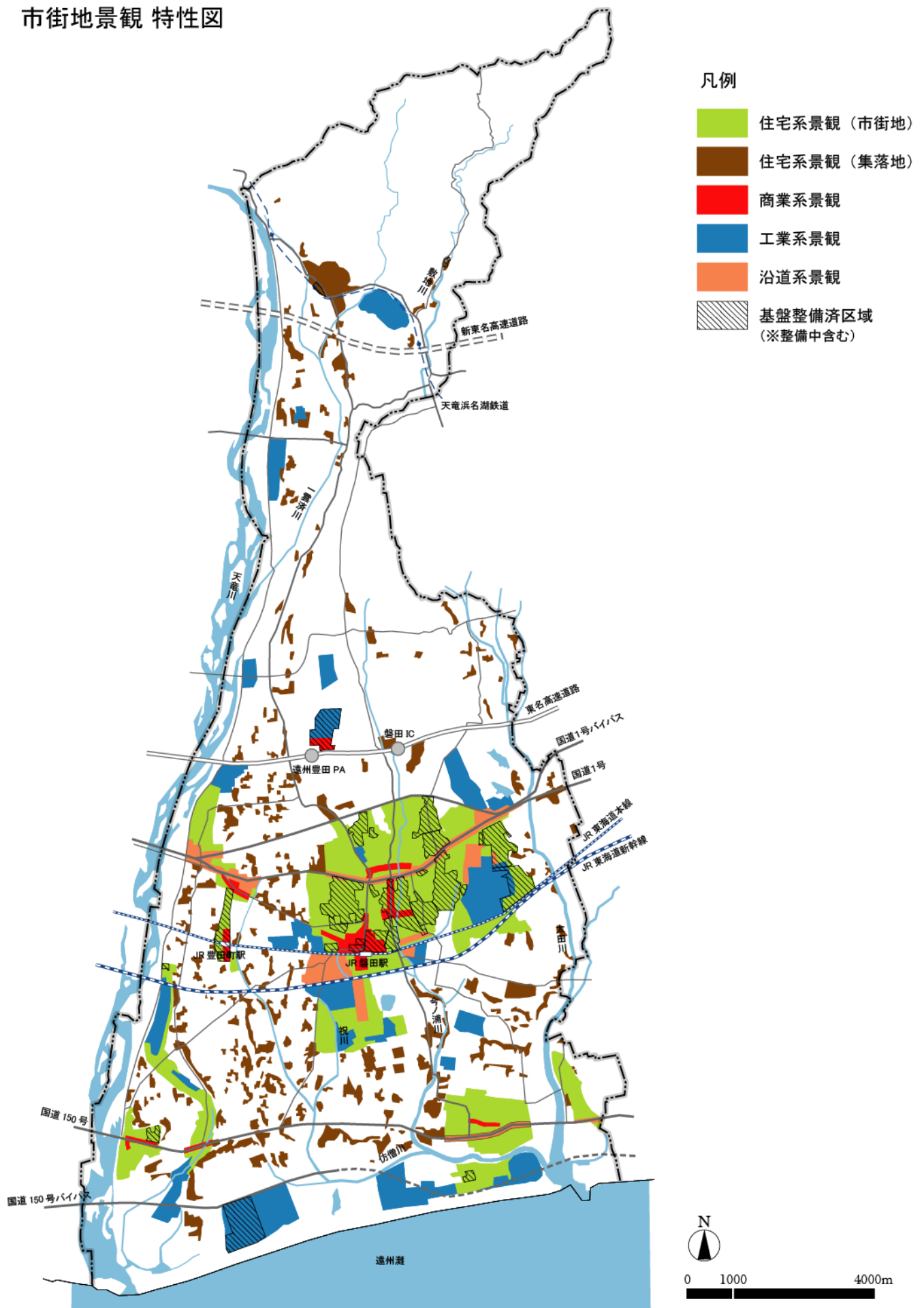
①主要道路沿道の景観

- 鳥之瀬((都)磐田山梨線沿道)、磐田駅南((都)見付岡田線沿道)等は、車利用による利便性を高める規模の比較的大きな店舗等の集積が進んでおり、ロードサイド特有の景観を呈している。また、国道1号沿道や国道150号沿道は、交通利便を活かして、古くから市街化が進んだ区域であり、住宅と店舗等が混在する街並みとなっている。
- 天竜((都)豊島加茂線周辺)、明ヶ島((都)東部台地線周辺)、小立野(国道1号周辺)は、住宅と工場や店舗等とが共存する複合的な街並みを呈している。



沿道系景観(見付岡田線)

市街地景観 特性図



《景観形成の課題》

●良好な住宅地景観の保全、落ち着いたうるおいの感じられる住宅地景観の形成

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 住居専用系の市街地については、中心部等の基盤整備後かなりの時間が経過した区域、外縁部の近年に基盤整備が進められ新たに形成されつつある区域など、住宅地形成の時期や立地によって様々な住宅地景観を呈している。それらの一部については、地区計画や建築協定によって良好な居住環境の保全が図られており、さらに良好な住宅地景観の形成に向けた取り組みが望まれる。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いたうるおいの感じられる住宅地景観の形成(さらに良好な景観形成に結びつくルールづくり等)

●従前からある市街地における地域特性を活かした景観の形成

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 旧街道沿いに発展してきた市街地や、町工場と住宅地とが一体的に発展してきた市街地等については、社寺等の歴史文化資源、細街路、特徴的な街割り、町工場の存在などが各市街地の景観を特徴づけている。防災面にも十分配慮しながら、これらの地域特性を、街の趣や表情を形成する重要な要素として、できる限り活かした景観整備を図っていくことが重要である。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 防災面に配慮して、各市街地を特徴づけている街の趣・表情を活かした景観形成(小路の修景、ポケットパークの整備、緑化等)

●落ち着いた集落地景観の保全

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 市街地周辺部においては、田園、茶園、緑地に介在して集落地が形成されており、周辺の農地や樹林地の緑地景観との調和に配慮した集落地景観の形成が望まれる。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた集落地景観の保全(楨囲い等の生活と一体となっている緑の保全等)

●商業拠点においては、まちの顔づくりを意識した質の高い景観形成

課題の状況	<ul style="list-style-type: none"> 商業拠点として位置づけられるJR磐田駅周辺、JR豊田町駅周辺、遠州豊田PA周辺については、商業・サービス機能の集積と合わせて、まちの顔づくりを意識した賑わい景観の形成を進めていく必要がある。 市民アンケートでは、JR磐田駅周辺での賑わい景観の創出・回復を期待する意見が多く挙がっている。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> JR磐田駅周辺;中心拠点としての景観形成、シンボルロードの景観形成(公共施設の修景整備、沿道建築物等の誘導ルール等) JR豊田町駅周辺;玄関口としての景観形成(公共施設の修景整備等) 遠州豊田PA周辺;周辺環境に配慮したうるおいある景観形成(大規模駐車場の緑化等) 商業振興と景観形成の連携強化

●賑わいある商業地景観の形成、商業地景観としてのまとまりや連続性の保全・創出

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の中心部における近隣商業地では、多くの場合、商業機能の低下が進み、賑わい景観としてのまとまりや連続性が失われつつある。近隣商業機能の維持・向上と合わせた賑わい景観の形成が求められる。 市民アンケートでも、特に改善が必要な現状として「街並みの連続性やまとまりの喪失」を挙げる意見が比較的多い。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 近隣商業地景観としてのまとまりや連続性の保全・創出(商店街としての街並みルールづくり等) 商業振興と景観形成の連携強化

●工業集積地においては、周辺の居住環境や自然環境との調和に配慮し、敷地内の緑化等によるうるおいの感じる工業系景観の形成

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 磐田市には大規模工場が数多く立地し、それらの工業系景観は市の市街地景観の特徴の一つであり、地域や市民に親しまれる工業系景観の形成が重要となっている。既に多くの工場が、周辺景観に対する配慮として、敷地内の十分な緑化等に取り組んでいる。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> うるおいのある工業系景観の形成(敷地内の緑化、建造物等の色彩の調整等)

●主要道路沿道における賑わいの中にも落ち着きや秩序が感じられる沿道系景観の形成

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 鳥之瀬や磐田駅南等の主要道路沿道は、車利用による利便性の高い店舗等の集積が進み、いわゆるロードサイド特有の景観を呈している。利便や賑わいの向上に配慮しながらも、一定の秩序や落ち着き、うるおいを感じる沿道景観の形成が求められている。 市民アンケートでは、良好な景観形成のための有効なルールとして「屋外広告物の色彩、表示方法、規模」、「屋外広告物の設置区域や規模」など、屋外広告物に対して規制・誘導が必要とする意見が多く挙がっている。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 屋外広告物に対する規制・誘導(色彩・表示内容・規模等の調整) うるおいの感じる沿道景観の形成(街路樹による道路の緑化、店舗等の大規模駐車場の緑化等)

市民アンケートとは「市民意識調査」を示す。〈参考資料〉市民意識調査結果概要(⇒P102)

5 都市施設景観

本市の景観要素のうち、主要な都市施設を抽出し、道路・公園・公共施設等で整理した。

《良好な景観資源》

分類(小分類)	景観資源
(1) 道の景観	<p>【高速道路】 ○東名高速道路(磐田IC、遠州豊田PA) ○新東名高速道路</p> <p>【国道】 ○国道1号 ○国道1号バイパス ○国道150号 ○国道150号バイパス</p> <p>【主要地方道】 ○掛川天竜線 ○浜北袋井線 ○磐田天竜線 ○磐田インター線 ○磐田停車場線 ○磐田福田線</p> <p>【県道】 ○野部停車場線 ○山梨敷地停車場線 ○横川磐田線 ○上野部豊田竜洋線 ○磐田山梨線 ○浜松袋井線 ○磐田掛川線 ○磐田袋井線 ○豊浜磐田線 ○磐田竜洋線 ○磐田停車場長野線 ○磐田細江線 ○豊田竜洋線 ○中野諸井線</p> <p>【市道】 ○見付本通線 ○東平松勾坂中幹線 ○豊浜南北幹線 ○南田福田幹線 ○向笠竹之内新出幹線 ○掛塚塩新田幹線 ○掛塚駒場線 ○大原東西1号線(ラベンダー通り) 等</p>
(2) 公園・憩いの空間の景観	<p>○獅子ヶ鼻公園 ○天竜川ラブリバー公園 ○33番池ふれあいランド ○磐田スポーツ交流の里ゆめりあ ○つつじ公園 ○遠江国分寺史跡公園 ○ひょうたん池 ○兎山公園 ○豊田熊野記念公園 ○豊田池田の渡し公園 ○豊田香りの公園 ○竜洋昆虫自然観察公園 ○竜洋海洋公園 ○竜洋はまぼう公園 ○はまぼう公園 ○浜辺のプロムナード展望台 等</p>
(3) 人が集まる主要な施設(公共施設等)の景観	<p>【公共施設等】 ○豊岡支所 ○天竜浜名湖鉄道敷地駅 ○天竜浜名湖鉄道豊岡駅 ○天竜浜名湖鉄道上野部駅 ○豊岡総合センター ○豊岡中学校体育館 ○磐田市役所 ○JR磐田駅 ○市立総合病院 ○中央図書館 ○総合健康福祉会館(iプラザ) ○市民文化会館 ○豊田支所 ○JR豊田町駅 ○アミューズ豊田 ○竜洋支所 ○竜洋公民館(なぎの木会館) ○福田支所 ○福田健康福祉会館(リフレU) 等</p> <p>【観光レクリエーション施設等】 ○花咲乃庄 ○豊岡農村民俗資料館・郷土館 ○シルクロード・ミュージアム ○豊岡採れたて元気村 ○旧見付学校 ○旧赤松家 ○桶ヶ谷沼ビジターセンター ○ヤマハスタジアム ○熊野伝統芸能館 ○池田の渡し歴史風景館 ○新造形創造館 ○香りの博物館 ○しおさい竜洋 オートキャンプ場 ○コーデロイハウス 等</p> <p>【その他 地域のランドマーク・施設等】 ○静岡産業大学 ○風車 ○市街地再開発ビル等の高層建築物 ○福田漁港 等</p>

《特性の概要》

(1) 道の景観

- 本市の道路網は、国土レベルの交通軸として重要な役割を担う東名高速道路、新東名高速道路をはじめ、市の骨格を形成する国道・県道、それらを補完する市道など、多くの道路により構成されている。こうした道路は、市民生活、都市活動を支え、都市の基盤として欠かせないものであり、都市の景観を構成する重要な要素となっている。一部の道路、区間では無電柱化や街路樹の植え替えなどにより良好な道路景観の整備がされている。
- 平成 11 年に開設された東名高速道路磐田 IC は、本市の玄関口として重要な景観要素となっている。また、平成 19 年にスマート IC が本格導入された東名高速道路遠州豊田 PA は、今後、新たな玄関口として魅力ある景観形成が期待される。
- 天竜川に架かる橋は、浜松方面からの来訪者にとっての玄関口となり、IC と同様に重要な景観要素となっている。
- 市道の中には、「磐田市まち美化パートナー制度」により、ボランティアの団体や市民が主体となって清掃や美化活動に取り組んでいる道路、区間があり、道路景観の魅力を高めている。



東名高速道路磐田IC



新東名高速道路(敷地)



見付本通線北側の無電柱化



緑豊かな都市計画道路
鳥之瀬東大久保線(安久路)



遠州豊田PA・スマートIC



まち美化パートナー制度
(今之浦大橋のガードレール塗装)

第1章 磐田市の景観

(2) 公園・憩いの空間の景観

- 市内には、自然を活かした獅子ヶ鼻公園や竜洋海洋公園、歴史を活かした遠江国分寺史跡公園や池田の渡し公園など、特色ある公園等が整備され、市民の憩いの空間として親しまれている。なかでも、「33番池ふれアイランド」、「ひょうたん池」、「竜洋海洋公園」は、優れた景観が評価され、静岡県都市景観賞を受賞した。



獅子ヶ鼻公園



竜洋海洋公園



遠江国分寺史跡公園



池田の渡し公園



33番池ふれアイランド



ひょうたん池

(3) 人が集まる主要な施設(公共施設等)の景観

- 多くの市民や来訪客(観光客)が利用する公共施設や文教施設、観光レクリエーション施設、JR 東海道本線及び天竜浜名湖鉄道の駅舎等は、磐田や地域の景観を印象づける重要な要素となっており、多くの施設でデザインの工夫や緑化などの景観への配慮が施されている。
- JR 磐田駅前の再開発ビルなどの高層建築物や、新平山工業団地・竜洋海洋公園の風車などは、地域のランドマークとして、地域の景観を構成する重要な要素となっている。



JR磐田駅北口



豊岡総合センター



アミューズ豊田




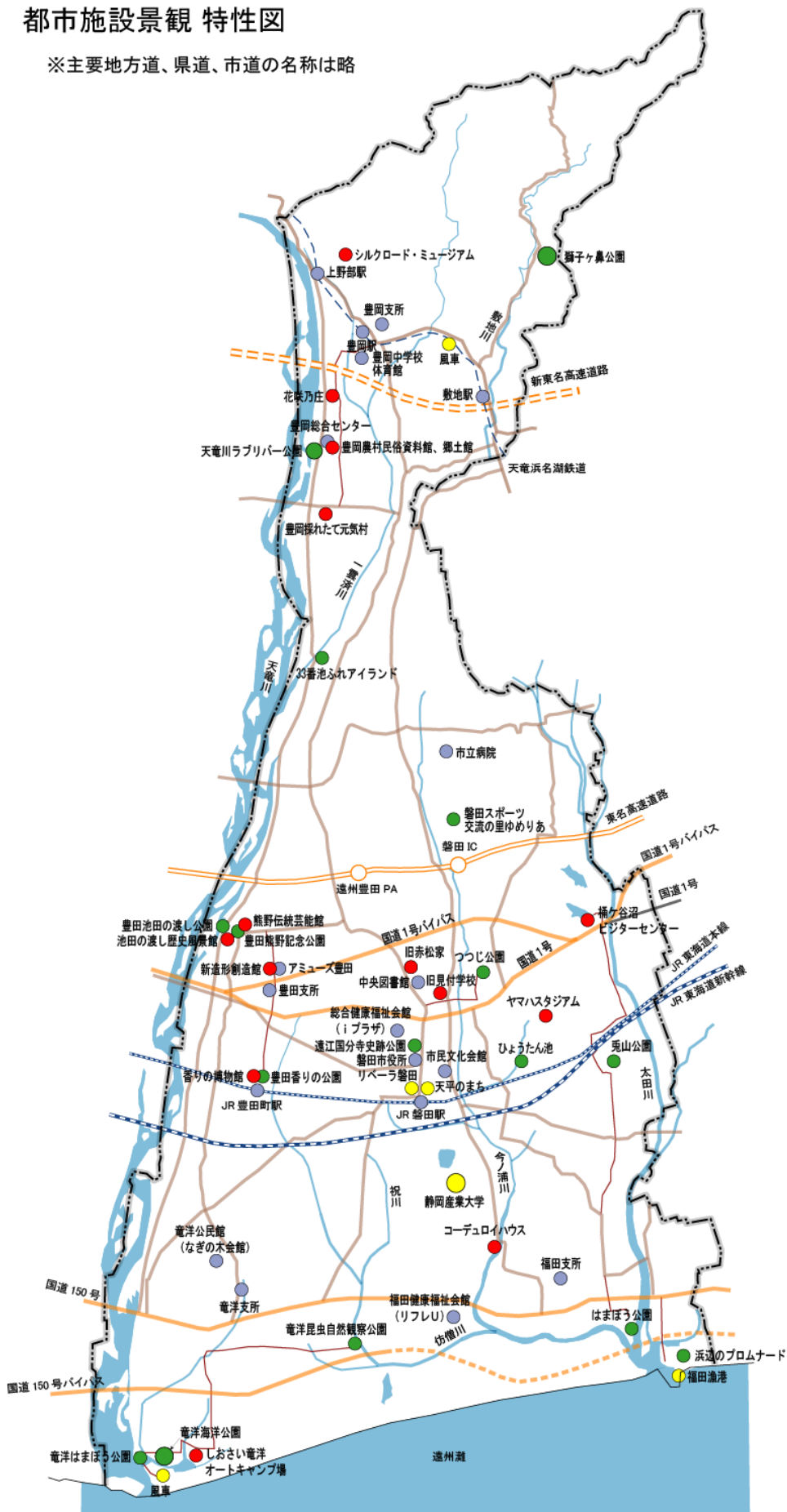
風車(新平山工業団地内)

都市施設景観 特性図

※主要地方道、県道、市道の名称は略

凡例

-  高速道路
-  国道
-  主要地方道、県道
-  主要な市道
-  公園・憩いの空間の景観
-  人が集まる主要な施設 (公共施設等)
-  人が集まる主要な施設 (観光レクリエーション施設等)
-  人が集まる主要な施設 (ランドマーク等)



第1章 磐田市の景観

《景観形成の課題》

●主要道路のうるおいの感じられる景観整備

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none">● 主要道路は、景観の骨格を形成するだけでなく、人々が道路を利用する中で目にする車窓からの風景は、まちを印象づける重要な景観でもあるが、無電柱化や街路樹等による修景が行われているのは一部にとどまり、全体的には景観への配慮が十分とはいえない面がある。● 多くの地域や市民団体が中心となり道路の美化活動(清掃、ごみ拾い、街路樹管理など)に取り組んでおり、一層の活動の広がりが期待される。(「まち美化パートナー」活動団体)
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none">● うるおいの感じられる景観整備(街路樹設置や法面緑化、無電柱化 等)● 道路の美化活動の推進

●まちの玄関口となる鉄道駅、高速道路IC・スマートIC等における魅力ある景観の創出

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none">● 鉄道駅舎は、市民だけでなく来訪者に対して磐田や地域の景観を印象づける重要な施設であり、これまでもデザインの工夫や緑化などによる景観への配慮がなされてきた。今後のJR磐田駅北口広場の整備については、一層の魅力ある景観の創出が期待される。● 東名高速道路ICについては、周辺を含めた磐田らしさの演出や景観への配慮が求められる。遠州豊田PA周辺では、平成21年6月に大規模商業施設が開店し、新たな玄関口として魅力ある景観形成が期待される。(土地区画整理地内は、地区計画により建物の色は原色を避ける等の配慮を図るとされている)
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none">● 玄関口としての魅力ある景観の創出(磐田らしさの演出、玄関口にふさわしい修景整備等)

●憩いと安らぎをもたらす身近な公園・緑地景観の保全・創出

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none">● 市内には自然や歴史文化などの特色を活かした公園・緑地が数多く整備されており、うるおいある景観を呈している。● 多くの地域や市民団体が中心となり、公園の美化活動(清掃、ごみ拾い、公園内樹木の管理など)に取り組んでおり、一層の活動の広がりが期待される。(「まち美化パートナー」活動団体)
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none">● 美しい景観の公園・緑地の整備、維持管理● 公園・緑地の美化活動の推進

●地域や周辺の景観形成を先導する公共施設の景観整備

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 市内の各種公共施設、ならびに公共施設が集積する地域は、市や地域の顔として良好な景観形成を進める必要がある。これまでも、デザインの工夫や緑化等による景観配慮が行われてきたが、周辺への波及効果等を意識した一層の推進が期待される。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設及び周辺の景観整備

市民アンケートとは「市民意識調査」を示す。〈参考資料〉市民意識調査結果概要(⇒P102)

6 活動景観

本市の景観要素のうち、主要な地域らしさを現す活動を抽出し整理した。

《良好な景観資源》

分類(小分類)	景観資源
(1) イベント・祭などの景観	<p>【伝統的な祭】</p> <p>○見付天神裸祭(見付) ○府八幡宮祭典(中泉) ○若宮八幡宮祭典(豊田南) ○六社神社祭典(福田) ○天白神社祭典(池田) ○貴船神社祭典(掛塚) ○やかた祭り(池田) ○大めし祭り(富里) ○どぶろく祭り(豊浜中野) ○米とぎ祭り(下太) ○御命講(玄妙寺) ○たたきごぼう(岩井) 等</p> <p>【年中行事や季節を彩るイベント】</p> <p>○遠州大名行列・舞車(見付) ○熊野の長藤まつり(池田) ○獅子ヶ鼻公園桜まつり(豊岡) ○いわた夏まつり花火大会(福田) ○愛宕神社の手筒花火(見付) ○つつじ公園親子写生大会(見付) ○国分寺まつり(中泉・見付) ○遠州大念仏 ○ジュビロード夏祭 ○福田海岸サーフィン大会 等</p>
(2) スポーツによる景観	<p>○スポーツ施設を活用した各種スポーツ大会の誘致 (全日本高等学校女子サッカー選手権大会、車椅子ツインバスケットボール大会 等)</p> <p>○スポーツイベント等による交流景観</p> <p>○小中学校グラウンドの芝生化による緑豊かな学校景観</p> <p>○ジュビロ磐田を活かした景観の演出(シンボルカラーの活用、フラッグの演出 等)</p>

《特性の概要》

(1) イベント・祭などの景観

① 伝統・祭などによる景観

- 国指定重要無形民俗文化財である見付天神裸祭(見付)のほか、府八幡宮祭典(中泉)、貴船神社祭典(掛塚)、六社神社祭典(福田)、若宮八幡宮祭典(豊田南)、天白神社祭典(池田)、やかた祭(池田)、米とぎ祭り(下太)など、市内各地域において伝統的な祭が引き継がれている。



見付天神裸祭



貴船神社祭典



六社神社祭典

②年中行事やイベントなどによる景観

- 東海道の歴史を活かした遠州大名行列・舞車（見付） 熊野の長藤まつり（池田） 獅子ヶ鼻公園桜まつり（豊岡） いわた夏まつり花火大会（福田） 愛宕神社の手筒花火（見付） つつじ公園親子写生大会（見付）など、季節を彩るイベントとして市民に親しまれている。



遠州大名行列・舞車



熊野の長藤まつり



いわた夏まつり花火大会

(2) スポーツによる景観

①スポーツのまちづくりによる景観

- 本市は、優れたスポーツ施設を活用した各種スポーツ大会の誘致や、小中学校グラウンドの芝生化の推進など、スポーツを活かした交流やまちづくりの推進を図っており、スポーツ活動にまつわる、特徴的な景観の創出が進んでいる。



全日本高等学校女子サッカー大会



車椅子ツインバスケットボール大会



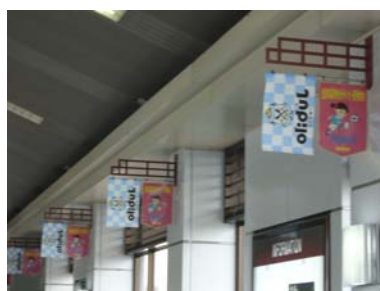
小中学校グラウンドの芝生化

②ジュビロ磐田による景観

- Jリーグ ジュビロ磐田のホームタウンとして、市内の各所で、ジュビロ磐田を活かした市街地景観の演出が見られる。



ジュビロフラッグによる景観演出



ジュビロフラッグによる景観演出



ジュビロキャラクターによる景観演出

《景観形成の課題》

●伝統的な祭など地域独自の活動景観の継承

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 見付天神裸祭をはじめ市内各地域の伝統的な祭やイベント等は、まちのアイデンティティや地域のコミュニティ意識の醸成に大きく寄与しており、景観の点でも、地域の日常とは違った活動風景として、地域住民に愛され、親しまれている。そのような活動景観を、重要な地域特性として保全・継承していく必要がある。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 祭・イベント等の継承と景観面での配慮(活動の場の飾りつけやライトアップ等) 文化財保護、観光振興、景観形成の連携強化

●季節感を大切にした景観形成

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> 桜まつり、長藤まつり等の季節を彩るイベントは、季節の移り変わりを意識させる重要な要素であり、活動景観としてそれらの継承が望まれる。 市民アンケートでも、印象深い景観として季節を感じる景観を挙げる人も少なくなく、また、地域景観への貢献として「庭先の花等による季節感の演出」等を挙げる意見も出されるなど、活動景観のほか自然景観や市街地景観においても、季節感を大切にした景観形成を進めていくことが重要である。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 季節を彩るイベントの継承 季節の花による住宅地景観の演出 自宅の庭を公開するオープンガーデン運動の推進

●スポーツ交流イベントやジュビロ磐田を活かした景観の演出

課題の認識等	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ交流イベントやジュビロ磐田(Jリーグ)等は、磐田らしさを表す重要な活動景観となっており、これらの交流風景(活動景観)をまちの賑わいの演出につなげていくとともに、関連施設の修景整備や街並み形成に活用していくことが重要である。 小中学校グラウンドの芝生化が順次進められており、磐田らしい学校環境・景観として大きな特徴となっている。一層うるおいを感じる学校景観の創出が期待される。
対応の方向性	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興、学校教育、観光振興、景観形成の連携強化 街並みの演出等へのジュビロ磐田のイメージ(色彩等)の効果的な活用

市民アンケートとは「市民意識調査」を示す。〈参考資料〉市民意識調査結果概要(⇒P102)